

平成18年度政務調査費に係る調査研究報告書

志免町議会議員 古庄信一郎

1 調査研究実施概要について

名 称

- (イ) 「志免立鉦櫓」の有効活用と町づくりに関する調査研究。
- (ロ) 議会活動に必要な各種情報の的確なる収集と提供。

目 的

- (イ) H13年度より調査研究しているテーマ『日本の近代化と志免町の繁栄と歴史を担ってきた志免鉦業所に残された「志免立鉦櫓」の保存と有効活用を実現する為の調査研究』の継続実施と関連する諸行事等への参画及び町づくりに関する調査研究。
- (ロ) 議会活動のグローバルでタイムリーかつ的確な情報収集と提供。(視察、議会活動・議会行政情報の作成と提供)

内 容

- (イ) 「立坑櫓」関連の学会、シンポジウム、(産業考古学会、近代化産業遺産ネットワークシンポジウム他)への参加と各シンポジウム等で「志免立坑櫓」をPR普及する。
また「立坑櫓の利活用と町づくり」に参考となる団体やイベントを視察する。
- (ロ) 議会報告誌「そよかぜ」作成配布。インターネットホームページでの情報提供。各シンポジウム参加への資料作成。デジカメ、印刷インク等の購入。

実施時期

- (イ) ・「万田抗市民まつり」視察...18.4.2
・「産業考古学会第30回総会」参加と視察...18.5.27~29
・「伏見におけるTMO構想」実施実態の視察...18.8.22~24
・「近代産業遺産ネットワークシンポジウム」...18.10.31~32
・「全国産業観光フォーラム in 北九州 2006」...18.11.16
・「九州伝承遺産ネットワークシンポジウム」...19.3.11
- (ロ) 平成18年度全般

場 所

- (イ) 荒尾市・横須賀市・京都府・東京都・北九州市・長崎市
- (ロ) 志免町

2 関係資料

- (イ) 各学会、シンポジウム・視察の概要資料及び新聞記事、古庄報告記事
- (ロ) 古庄議会報告誌「そよかぜ」、及びホームページのトップコピー